

びわ博は夏休みも好調！ 8月の月間来館者数が10年ぶりに10万人の大台を突破しました

概要

- ・令和8年(2026年)8月の琵琶湖博物館の月間来館者数が102,572人となりました。
- ・月間来館者数が10万人を突破したのは、平成28年(2016年)8月以来、10年ぶりです。
- ・月間102,572人は、平成8年(1996年)10月の開館以降、6番目に多い記録です。
(月間最多は平成9年(1997年)8月の144,081人)

詳細

令和8年(2026年)8月の琵琶湖博物館の月間来館者数が、10年ぶりに10万人の大台を突破しました。8月9日(日)～16日(日)の8日間のうち7日間で5,000人超(この期間の最多は13日(木)の7,007人)の来館者数を記録するなど、連日、多くの方にご来館いただきました。

要因としては、国内外から貴重な標本を集めた30周年記念企画展示「博物館はタイムマシン-魚類学者がみた琵琶湖-」の話題性や、SNSやプレスリリースを活用した積極的な情報発信、当館学芸員が映像制作に協力しているオリジナルTVアニメーション「さよならララ」とのタイアップ効果などがあったと考えています。加えて、酷暑の影響により、外出先として屋内施設を選択する傾向が強まっているのではないかと推察されます。

当館は10月20日(火)に開館30周年を迎えます。今後も様々な記念行事を実施しますので、ぜひご来館ください。

※8月31日(月)～9月4日(金)は定期施設点検のため休館となります。



エントランスの様子



「さよならララ」コラボ展示の一角